

2026年1月度 すかいらーくグループIRレポート（速報値）

2026年2月4日

株式会社すかいらーくホールディングス

(証券コード：3197 東証プライム)

2026年：前年比

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
全店	売上高前年比	112.0%												112.0%
既存店	売上高前年比	110.3%												110.3%
	客数前年比	105.6%												105.6%
	客単価前年比	104.5%												104.5%
店舗開発	新規出店数	3												3
	リモデル	13												13
	業態転換	2												2
店舗数	ガスト	1,230												1,230
	バーミヤン	370												370
	しゃぶ葉	325												325
	夢庵	174												174
	ジョナサン	157												157
	資さんうどん	95												95
	ステーキガスト	70												70
	海外	115												115
	その他	562												562
	計	3,098												3,098
	転換準備による一時閉店中の店舗数 <small>(上記に含まず)</small>	12												12

月間ハイライト

■ トピックス

- | | |
|----------------|--|
| フェアメニュー | : 戦略的なコラボレーション施策が奏功。客数と客単価の増加を牽引
(ガスト) 「雪見だいふく」コラボデザートを投入。購買意欲旺盛な若年層の需要を喚起
(しゃぶ葉) 料理研究家リュウジさん、声優安元洋貴さん監修のメニューを投入。SNSでの拡散により新規顧客を開拓
(夢庵) 冬のキラーコンテンツ「霧島ちゃんご鍋」が売上に貢献 |
| 販促 | : ガスト、しゃぶ葉、バーミヤンなど12ブランドで「お年玉クーポンキャンペーン」としてお得なクーポンを配信 |
| プロモーション | : 「雪見だいふく」を使用した4種のコラボスイーツをオンライン、オフラインの両面からアプローチし集客に寄与 |
| 店舗展開 | : 新店3店（ガスト、バーミヤン、しゃぶ葉 各1店）、業態転換2店（資さんうどん、トマトアンドオニオン 各1店） |
| ESG | : 国際的な環境非営利団体CDPの2つの分野で最高評価の「Aリスト企業」へ2年連続選定 |

注記

- 本IRレポートの直近月は、速報値であり、確定値は翌月開示
- 全店は、国内連結ベースの合計数値（海外店舗の売上高は含まず）
- 既存店は、13か月以上稼働実績のある店舗（業態転換店舗、資さんうどんを含む）
- 客数は、以下の定義に基づき算出したデリバリー、テイクアウトの客数を加味
 デリバリー客数 = デリバリー売上高 ÷ イートイン平均客単価
 テイクアウト客数 = テイクアウト売上高 ÷ イートイン平均客単価
- 客単価は、イートインの客単価のみ（デリバリー、テイクアウトの客単価は含まず）

【お問い合わせ先】

株式会社すかいらーくホールディングス IRチーム

TEL: 0422-37-5244